



# 会報

DISTRICT 353  
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

## 鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB  
OF TSURUOKA



いろり

例会場 鶴岡市本町二丁目 ひさごや  
例会日 毎週火曜日 PM 12:30 - 1:30  
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内  
電話 0235 (2) 5775  
会長 鈴木 善作  
幹事 高橋 辰美

会報はご家族みんなで読みましょう

## Renew the Spirit of Rotary

ロータリーの精神を振るい起こせ

第 785 号 1974. 12. 31 (火) (曇) No.26

### ◆出席報告

#### 本日の出席

会 員 数	67名
出 席 数	48名
出 席 率	71.64%

#### 前回の出席

前 回 出 席 率	71.64%
修 正 出 席 数	59名
確 定 出 席 率	88.06%

#### 欠 席 者

阿宗君、阿部(公)君、半田君、板垣君、飯白君、石黒君、五十嵐(三)君、進藤君、黒谷君、小花君、嶺岸君、三浦君、三井(賢)君、小野寺君、齋藤(信)君、佐藤

(忠)君、新穂君、佐々木君、鷺田君

#### マークアップ

藪田君一新潟RC  
阿部(公)君、張君、山本(正)君、高橋(良)君、上林君、黒谷君、吉野君、菅君、菅原君一鶴岡RC  
進藤君一酒田RC

◆点 鐘 12.30 鈴木会長

◆ロータリーソング 手に手つないで

◆ビジター紹介 S・A・A

◆会長挨拶

◆会長報告

## ◆幹事報告

- (イ) 31日例会を年末の為30日に変更  
36分例会とする。

## ◆バストガバナー早坂源四郎君より会の運営 を厳正に!

- (イ) 36分例会は反対  
(ロ) 例会日変更等も出来る限りしない様  
(ハ) 石井氏の退会に対し報告

## ◆49年12月30日会長挨拶

本日は明日の例会日をひさごやさんの都合により1日繰り上げ本日開くことに致しました。年末の御多忙の処御出で下されまして、又その前の例会時に報告致しましたごとく永い間皆様と共に友好と親睦を深めました。

シニアアクティブ会員の石井貞吉さん退会なさるので御挨拶に参られましたので後ち程御挨拶御願ひ致します。

光陰矢の如くとか、ロータリー年度もはや半年を終ります。顧みれば7月会長の重任を負い皆様の御協力を願ひ新年度の活動計画立案の時点よりRC会長のターゲット「ロータリー精神を振るいおこせ」に基き内部的成果を高め第353地区ガバナーの公式訪問及福島での地区大会も無事終え、9月よりは交換学生のパーパラ嬢を迎へ三井君、12月よりは石黒君に宿泊を御願ひ色々御交情によりこの間の忘年会には皆々様のお力によりお召を着て参列喜んで居られました。

今度は2月には台中への訪問旅行を実施して姉妹クラブの締結を目的とする予定であります。是れも会員皆様を始め各理事、各役員、各委員会諸氏の御強力、御支援に依る賜ものであること深く感謝して居ります。

あと半年も一層の活動に努めロータリアンの真価を発揮したいものと存じます。どうぞ皆さんも苦勞に負けず新たな抱負を持ってご健康で越年され新年を迎えられます様お祈り致します。

## ◆ロータリー情報委員会

張 紹淵君  
山本隆男君  
津田晋介君

## “ロータリーの職業奉仕と

その5原則について。

## ”ロータリーの職業奉仕の

5原則とは何か。

それは、(1)私達会員は、ロータリー制度(制定された法規)化された職業分類をかりています。(2)クラブ内で、各自の職業を代表しています。(3)職業道德の水準の高揚につとめ、(4)他人のあらゆる職業も有用(やくに立つ)であると云うことを認識して、(5)社会への奉仕の一端として、各自の職業の向上をはかることが5原則であります。

更に、平易に云えば、職業奉仕の真の意

味は、各自が職業を通して、一般社会のために益すことであります。その目的達成するためには、世界各国においては、(1)実行している活動(2)その方法、手段も種々様々でありますし、(3)アイデアも異なることでありますし、(4)私達の職業にも適していないものも含まれることがあります。

ロータリーの職業奉仕をもう一度、具体的に示しますと、私達会員は、ロータリーで制定されているクラブ会員の原則の職業分類を貸りております。そして我達、会員は、その職業分類の職業を代表するかたなのです。そして、ロータリークラブが地域内の各種の事業、職業を全部含めた、全職業の代表者のクラブとなるようにしているのです。

ロータリーの職業奉仕は、(1)ロータリーの奉仕の理想を、あなたの職場に活かす任務が課せられており、(2)各自の職場で職業道徳の高揚に努め、あなたの職業をして、社会にとって尊ばれる生業として奉仕するようにつとめるのです。

よりよい職業奉仕の向上をはかるには。雇主と使用人との関係が大きく影響します。それには、従業員の雇用制度を、(1)従業員が自由に話し合うことが出来るようにします。(2)その改良についての提案や(3)不平を申し出ることが出来るようにして、(4)能率の向上や、(5)職場の改善に役立つアイデアの提出者には、報酬をあたえましょうし、(6)従業員の保健制度は一般の水準になるようにし、(7)従業員のスポーツ、(8)趣

味、(9)文化、(10)公共の活動に関心をもちましょう。

(11)ときには、厄介な問題も含むことがあります。円満解決をはかったり、又(12)製品も、(13)サービス業務も如何でしょうか。

(14)一般家庭の主婦を招いて、苦情を聞くプログラムをやっているクラブもあります。

(15)私達全員の同業者組合には、道徳律とか、(16)不正取引を取締る規定があるようにします。

又、(17)製品とサービス業務の広告は正直と、真実性がなければなりません。(18)自分の店の販売方針を公平にして、(19)顧客(とくい客)の種類や、(20)買上げの額の加何を問わず、同様に親切にします。(21)製品を売る場合には、自分の損得許り考えずに、最も顧客のためになるように、製品についての説明をしたり、(22)助言をあたえましょう。

(23)事業上の重大な決断をされる場合には、(1)地域社会や、(2)その環境全般に及ぼす影響を考えましょう。各自の職業に直接関係する以外のはいでも、(24)地域と(25)社会に、(26)若い人達にも職業奉仕をすることができます。(27)将来の職業を撰択しようとしている、若い人達へ、有益なインフォメーションをはかり、クラブでは、学校などへ出張して、(28)就職相談会を開いたり、我々の事務所や職場へ学生を招いて、(29)職業情報を提供したり、新会員も会員の皆様も、御自分の職業がどのように地域社会に貢献しているかを展示したり、説明できるように、(30)就職相談に参加されることをし

ます。

③1ロータリアン達の中で、開発途上の国々のために、小企業相談所を作って、職業奉仕をわかち合うかたもあれば、又同業者との関係にも③2奉仕の向上のために、“最も優秀なとうもろこしの種子をわけあう百姓の美しい気持ちになって”、隣人達にもよくすること、などをします。

一般社会へも周知させるためには③3仕事に通じて、社会に顕著な功績の人々を選び表彰するなど、③4小さな親切運動を主催して、コンテストを行ったり、①地域の一番親切な事務員さんとか、②一番親切な、お巡りさんとかの投票をして表彰したり、③5そのほか、あらゆる職業はすべて、何らかの形で、社会へ貢献しているということを個人として、又、クラブとして、表彰したり、広く一般社会へ認識させる方法がいくらかもあります。③6ロータリー生活の中で、最も有益な体験の一つには、ロータリアン同志の討議であります。

③7炉辺会合などをして、①職業上の問題をここにかけた、職業奉仕に照らしてみたり、②各自の職業生活の新しい希望をはかったりすることや、③8各会員を例会に各自の職業について、①その発展と②業務と③製品の質の向上をはかる方法のスピーチをしたり、③9特殊な職業に従事するかたのスピーチを例会に招き、①新しい発見と②発明などについて話しをきいたり③例会に新しい空気を吹き込んだり、します。

④0又、同僚会員の職場見学をしたりするのも楽しいものです。

以上がロータリーの職業奉仕のありかたです。

### 職業奉仕を結論すれば

奉仕の理想を他の人々とわかち合うことなのです。国際ロータリーの元会長によって、作られた“四つのテスト”が奉仕の理想に対する各自の言行の指針とするものです。

1. 真実かどうか。
2. みんなに公平か。
3. 好意と友情を深めるか。
4. みんなのためになるか。

をよく記憶しましょう。

そして、奉仕こそ私達のつとめなのです。各自の職業を通じて、他の人々のために、奉仕しましょう。

そうすれば、自然と、自分の職業も成功します。

スピーチ等には要旨で結構ですので、原稿を会報委員会にお渡し下さいます様重ねてお願い致します。御協力下さ。